

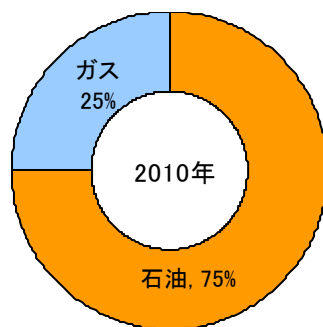
5-9 赤道ギニア共和国

1. サマリー

1. エネルギー事情

- (1) 一次エネルギー供給量(2010年) : na 【参考】 2008年 : 23.36 百万 TOE (日本の 4.7%)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量(2010年) : na
【参考】 2008年:18.84TOE (日本の 6.2 倍)
- (3) エネルギー自給率 (2010年) : 純輸出国
- (4) エネルギー起源 CO₂ 排出量(2010年) : na
【参考】 2008年:4.6 百万 CO₂ 換算 ton (日本の 0.4%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO₂ 排出量(2010年) : na
【参考】 2008年:3.59 CO₂ 換算 ton (日本の 39.9%)
- (6) エネルギー源別可採年数(2011年末) : 原油 18.5 年、天然ガス na

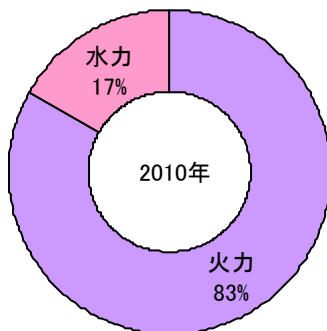
一次エネルギー供給構成 (2010年)



COUNTRY: Equatorial Guinea

(出所) EIA, EIA 統計 2011

発電電力量構成 (2010年)



COUNTRY:
Equatorial Guinea

(出所) IHS, Global Insight Report : Equatorial Guinea (Energy)

2. エネルギー政策のポイント

(1) エネルギー政策担当機関

- 赤道ギニアのエネルギー担当機関は、鉱物産業エネルギー省である。

(2) 基本政策

- 赤道ギニアは、石油・ガスの増産に力を入れており、積極的に外資を誘致している。外資企業の石油・ガス分野への参入に対しては生産物分与協定方式を採用している。また国内企業のプレゼンスを高めるため、外資による全ての石油・天然ガスの投資に対し、生産段階では赤道ギニアの会社が最低 35%のシェアを持つように設定されている。
- 電力分野に関しては民営化を進めたいが、適切な投資家がないのが現状である。

(3) 最近の動向

- 2000年代の初頭までは原油生産量は増加したが、2011年11月に Aseng 油田から約 5 万 b/d の生産を開始した。しかし、既存油田の減退も進んでおり、その補完的役割という位置付けとなっている。
- 2012年1月17日、赤道ギニア政府は国営石油およびガス会社の Sonagas、GEPetrol と Block-I、O、R のオペレーターおよび EGLNG の株主は、Bioko 島の第 2 LNG トレインの建設に署名し、2016年の運転開始に向けて動き出した。
- 2012年5月22日、イグナシオ・ミラム・タング (Ignacio Milam Tang) 首相が第一副大統領に就任したことから、ヴィンセンテ・エアテ・トミ (Vincente Ehate Tomi) が新首相となり、新内閣が組閣された。その結果、鉱業・産業・エネルギー大臣には、ガブリエル・ンベガ・オビアン・リマ (Gabriel Mbega Obiang Lima) が就任した。
- 2012年6月、Block-R を開発中の Ophir 社は Tonel-1 井から 8,000 億 cft の埋蔵量と見られるガス層を発見した。

3. 日本とエネルギー分野における関係

- 我が国では赤道ギニアからの原油輸入は殆ど無い。石油連盟の原油輸入統計によると、2011年度の我が国の赤道ギニアからの原油輸入は、2012年3月に輸入されたアセン (Aseng) 原油 95,000kl のみである。
- 天然ガスについては、2007年5月に開始した EGLNG プロジェクトにおいて、三井物産と丸紅がそれぞれ 8.5%、6.5%のシェアを持っており、British Gas と 17年間の供給契約を結んでいる。なお、2010年には同国の LNG 輸出量 1,790 億 cf のうち約 15%が日本に輸出された。

2. 主要エネルギー指標

(2010年)

(1)	一次エネルギー供給量	N/A	百万 TOE
(2)	一人当たりの一次エネルギー供給	N/A	TOE/人
(3)	GDP 当たりの一次エネルギー供給	N/A	TOE/千\$
(4)	エネルギー自給率	N/A	% (純輸出国)
(5)	エネルギー起源 CO ₂ 排出量	N/A	百万 CO ₂ 換算
(6)	一人当たりエネルギー起源 CO ₂ 排出量(同上)	N/A	CO ₂ 換算/人
(7)	エネルギー源別構成率		
	石炭	—	%
	石油	75.0	%
	ガス	25.0	%
	原子力	—	%
	水力	—	%
	再生可能エネルギー等	—	%
(8)	エネルギーの輸入依存度	—	%
(9)	石油の輸入依存度	—	%
(10)	輸入原油の中東依存度	—	%
(11)	原油輸入先		
	第1位	—	
	第2位	—	
	第3位	—	

(出所) (1) ~ (4) 及び (7) は IEA, Energy Balances of Non-OECD Countries, 2012 Edition

(5) ~ (6) は IEA, CO₂ Emissions from Fuel Combustion, 2012 Edition

(7) は EIA, Equatorial Guinea Energy Profile, 2011